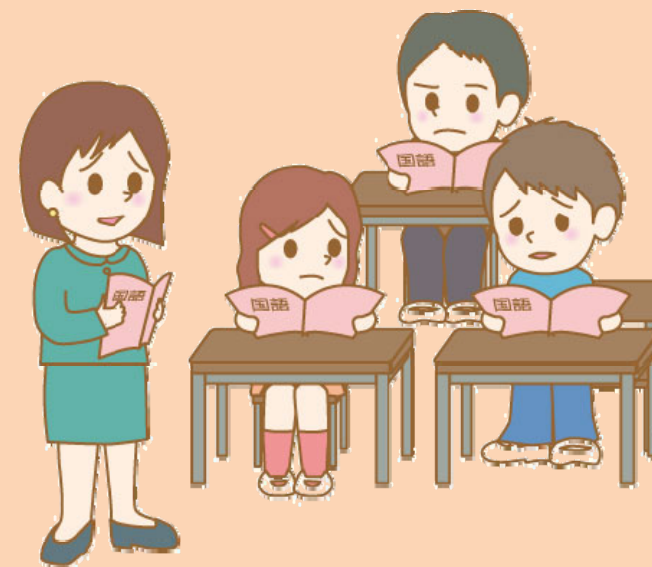


# 音読が苦手な子



「LD・ADHD・高機能自閉症の子どもの指導ガイド（2005）」より







きよ、う、  
は、は、は、や、  
し、に、い、  
った

**せんせい、**

**ブツブツ切れ  
てて、**

**よく分かりま  
せん。**







はなちゃん、

「はやし」

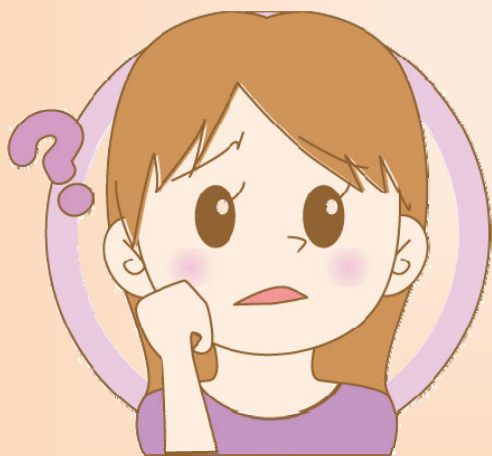
じゃないよ。

「もり」だよ。





# 音読が難しいのはなぜ？



# 推測されるつまずきの要因は？

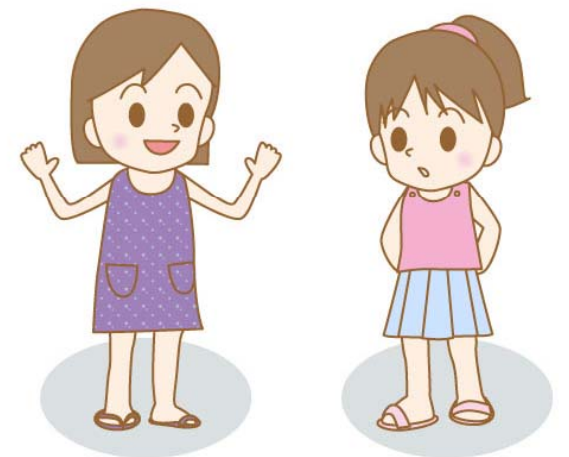
- 形を正確に捉えることが難しい。
- 文字から音への変換が難しい。
- 一度に多くのことを処理できない。



# 実態把握のポイント



- 困難な領域(はなちゃんの場合は「読み」の力)だけでなく, 聞く力, 話す力など関連領域についても実態把握を行う。
- 「聞く」「読む」等, 多くの領域は互いに関連し合っていることも多く, つまらずにいる領域だけでなく, 総合的な実態把握をする。





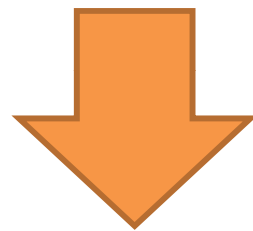
# 考えられる指導方法は？



- ① 事前に読むところを伝えて、家で練習してもらおう
- ② 文章に関係ある絵を用意する
- ③ 分かち書きにする
- ④ 漢字にふりがなをつける
- ⑤ 教科書の文字を拡大する

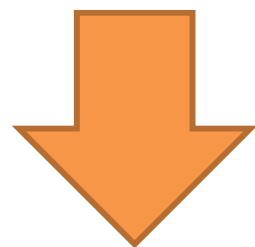


**① 事前に読むところを伝えて、  
家で練習してもらおう**



**内容の理解を事前に促すことで、  
授業への参加意欲が高まります。**

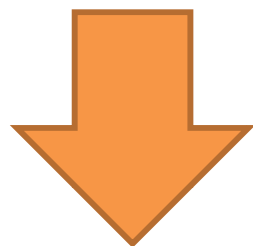
## ② 文章に関係ある絵を用意する



**視覚的な支援があることで、推測  
をして読むことが可能になります。**

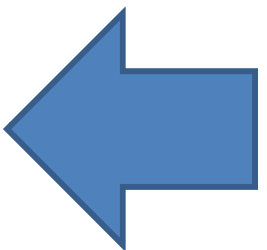


### ③ 分かち書きにする



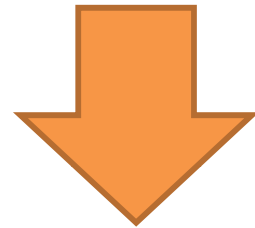
**自分でまとまりのある文章に分解することが難しいので、事前に意味のあるまとまりを視覚的に作っておきます。**

きのう、ともだちと公園で遊ぶのびのび公園で、サッカーをしてあそびました。



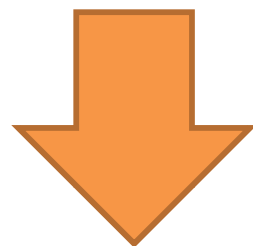
きのう、ともだちと公園で遊ぶのびのび公園で、サッカーをしてあそびました。

### ③ 分かち書きにする



**自分でまとまりのある文章に分解  
することが難しいので、事前に意  
味のあるまとまりを視覚的に作っ  
ておきます。**

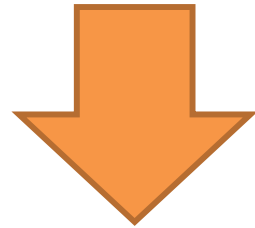
## ④ 漢字にふりがなをつける



**読みへの負担を少しでも軽減するための方法です。漢字の読みに困難がなければ、特にする必要はありません。**



## ⑤ 教科書の文字を拡大する



**文字のサイズは子どもによって読みやすいサイズがあり、大きければよいというものではありません。子どもと相談しながら最適なサイズを見つけることが必要です。**





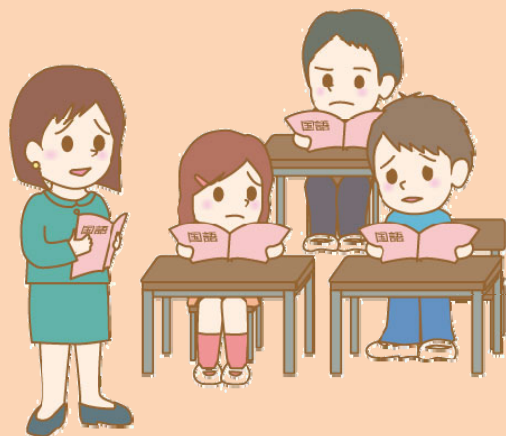
私たちにとって 読むことは 新しい情報や  
知識を得るための 楽しい活動と 言えます。

・しかしながら、そうした活動に対し、  
私たちの 想像を こえて、 苦悩に感じている  
子どもが 確かに いるのです。

・効果的な指導・支援を 行うことも 重要ですが  
それと同時に、 そうした 子どもの 気持ちに  
寄り添うことも 必要なのでは ないでしょうか。



# 音読が苦手な子



終わり

担当：海津亜希子

「LD・ADHD・高機能自閉症の子どもの指導ガイド（2005）」より